日立冷凍冷蔵庫

お困りのときは

お問い合わせの多い内容を中心に記載しています。
合せて「取扱説明書」、DVD「上手な使いかた」をご覧ください。
→ P.00 このマークは「取扱説明書」の記載ページです。

1 よくあるお問い合わせ

こんなときは	こんな理由です
操作部の「」表示が点滅している	●自動製氷機・温度制御または霜取り装置などに異常があることをお知らせしています。 ●下表の内容をご確認いただきそれでも点滅が消えない場合や点滅パターンが違う場合は、お買い上げ販売店にご相談ください。 → P.24

点滅パターン	考えられる原因	ご確認いただきたいこと
「」3回点滅	製氷皿に、食品などが当たっている可能性があります。	製氷室を空にして「製氷おそうじ」を実施してください。

はじめて電源を入れるときには

●お使いはじめは、冷えるまでに時間がかかります。

時期	通常	夏場
冷えるまでの時間	約4時間	約4～24時間以上

→庫内を早く冷すには、ドアの開け閉めを極力少なくしましょう。

●最初の氷ができるまで

●電源を入れる　●4～6時間後　●6～8時間後　●24時間後

通常

食品をつめ過ぎたときなど

こんなときは	こんな理由です
冷蔵庫から聞こえる音が気になる	●お使いはじめは冷蔵庫が冷えていないので、コンプレッサーが高速運転をするため運転音が大きくなります。十分に冷えれば音は小さくなります。

2 よく冷えない

お確かめください	こんな理由です
●収納食品のご確認 ・引き出しやドアに食品や袋が挟まっていませんか？	●食品や袋が挟まると引き出しやドアが半ドアになり冷気が外に洩れて庫内の温度が上がります。 →食品や袋が挟まらないように収納しましょう。 引き出しやドアを閉める際はぴったりしまっているか確認しましょう。
●使い方のご確認 ・ドアや引き出しをひんぱんに開け閉めしていませんか？ ・ドアや引き出しを長時間あけつづけていませんか？	●冷蔵庫を開けている間は庫内の温度が少しずつ上がります。開け閉めがひんぱんまたは長時間あけつづけると、庫内の温度が下がりにくくなります。 →開け閉めの回数を少なくする、手早くするなどしてみましょう。
●収納食品のご確認 ・食品をつめ込みすぎていませんか？ ・食品が冷気の吹き出し口をふさいでいませんか？	●食品がすき間なく収納されたり、冷気の吹き出し口をふさぐ位置に置かれると、庫内のすみずみまで冷気が流れにくくなります。 →すき間をあけて収納してください。

お確かめください	こんな理由です
●設定温度のご確認 ・ドア操作部の温度はどう設定されていますか？	●温度設定が「弱」になっているとよく冷えない場合があります。 →よく冷えない部屋の設定温度を「中」または「強」に変更してください。 ●「節電」モードになっていませんか？ →「節電」モードを解除してください。→ P.8

3 霜や露がつく

こんなときは	こんな理由です
庫内やドア・引き出しの枠に霜や露がつく	●一時的にドアや引き出しが半ドアになっていた可能性があります。 →引き出しやドアをしめる際はぴったりしまっているか確認しましょう。 ●開け閉めの回数が多いとき、長時間あけつづけた可能性があります。 →開け閉めの回数を少なくする、手早くするなどしてみましょう。
冷蔵庫の外側に露がつく（外装、ドアパッキン、ドア、引き出しなど）	●雨の日など屋内の湿度が高いときは冷蔵庫の外側に露がつくことがあります。 ●外の暖かい空気が庫内やドア枠に触れると霜や露がつくことがあります。 →乾いた布でふき取ってください。
野菜室の中が結露する	●野菜室は他の部屋より湿度が高くなっています。（食品を乾燥させずに長持ちさせるため） →気になるときは定期的にふき取ってください。（食品にラップをすると露や霜が少なくなります）

DVDには大切なポイントが収録されています。

ご使用になる前やお困りになったときにご覧ください。

「上手な使いかた」また、お客様からの、お問い合わせが多い項目をまとめた「部品のはずしかた・取り付けかた」・「お困りのときは」を、映像と音声でわかりやすく説明しています。

DVDの収録項目（チャプター）

上手な使いかた（自動再生）

- ■各室の主な特長
- ■ご使用に際しての注意
- ■節電モード
- ■自動製氷機
- ■よくあるお問い合わせ

部品のはずしかた・取り付けかた

お困りのときは

日立冷凍冷蔵庫

自動製氷機カンタンご使用ガイド

詳しくは「取扱説明書」、DVD「上手な使いかた」をご覧ください。

●水以外は入れないでください。
●ミネラルウォーターをお使いのときは…
硬度100mg/L以下のものをお使いください。
こまめにお手入れしてください。ミネラルウォーターは殺菌作用がないので、カビ等が発生する場合があります。

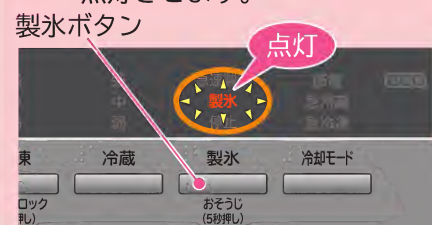
●この自動製氷機カンタンご使用ガイドはR-S42BM型を使用し、説明していますが、他の機種も使いかたは同じです。

氷をつくる

初めて氷をつくるとき、1週間以上氷をつくらなかったときは、「製氷おそうじ」をしてください。

最初の氷ができるまで24時間以上かかることがあります。ふだんは2～3時間が目安です。

1 自動製氷機の設定

製氷ボタンを押して「製氷」を点灯させます。

2 給水タンクを取り出す。

給水お知らせサインが点灯するか、水が「給水線」に近くなったら水を補給する。

給水線

3 ふたを開けて水を入れる。

「満水線」まで入れる。

4 給水タンクをもどす。

「タンクセット位置」の線を越えるまでしっかりと押し込む。

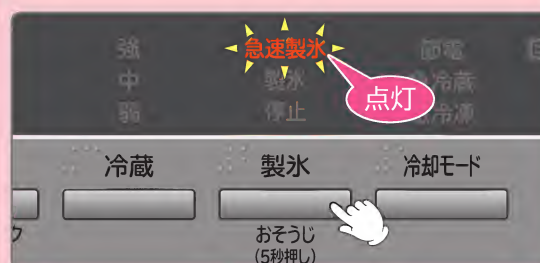
※給水タンクを傾けると水がこぼれることがあります。水がこぼれたときは、すぐにふき取ってください。

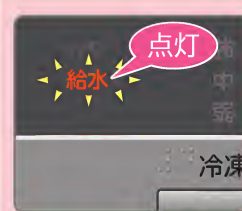
5 自動で製氷運転を開始し、製氷ケースに氷が保存されます。

急いで氷をつくる（急速製氷）

製氷ボタンを押して、「急速製氷」を点灯させます。

「製氷」運転より、製氷時間が短くなります。

※約7時間後に自動で「製氷」に切り替わります。

給水お知らせサイン

給水タンクの水が少なくなると、自動的に給水お知らせサインが点灯し、お知らせします。このときは、給水タンクに水を補給してください。

ご注意

●給水タンクに水があっても、給水タンクの押し込みが悪いと、給水お知らせサインが点灯します。このようなときは、給水タンクをしっかりと押し込んでください。

お知らせ

●給水お知らせサインが点灯中に冷蔵室ドアを開閉すると、給水お知らせサインは一旦消灯しますが、水が補給されない場合は再び点灯します。
●自動製氷機の設定が「停止」のときは給水お知らせサインは点灯しません。

基本のお手入れ

給水路を水洗いする（製氷おそうじ）

●初めてお使いのとき　●1週間以上使わなかったとき

製氷皿や給水路を水洗いできます。

操作の前に、次のことをご確認ください。

●給水タンク
・水が入っている。
・タンクセット位置を越えて正しくセットされている

●製氷ケース
・氷が残っている場合は取り除いてください

確認したら、次の操作をしてください。

1 製氷ケースの底にきれいなタオルなどを敷く。

製氷おそうじのときに出る水がこぼれないように吸収させるためです。

誤動作を防ぐため、タオルなどは線より下に入れてください。

2 全てのドアを閉めてから表示を点灯させて製氷ボタンを5秒以上押しつづける。

「急速製氷」「製氷」「停止」の3つの表示が点滅し、アラームが鳴り出したら指を離してください。「製氷おそうじ」がスタートします。

・約3分間表示が点滅し、アラームが鳴りつづけます。
・「製氷おそうじ」は、途中で中止することはできません。
・「製氷おそうじ」中に冷蔵庫のいずれかのドアを開けると、正常に動作しない場合があります。終了するまでドアの開閉を行わないでください。
・ドアアラームを鳴らないように設定しているときでもアラームは鳴ります。

3 約3分後、アラーム、表示点滅が終わったら、製氷ケース内の水をタオルなどと共に取り除き、きれいにふき取る。

（ケースを取りはずす際は、あらかじめケース内の水をふき取ってください。）

給水タンクに残った水は、そのまま製氷にお使いいただけます。

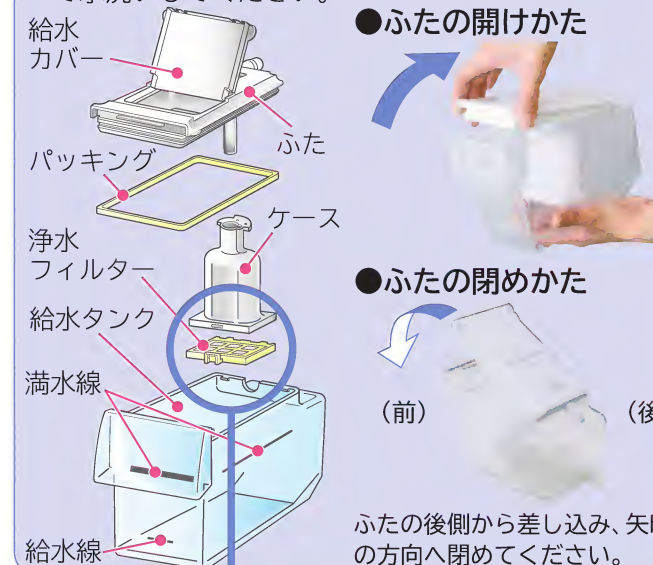
給水タンクをお手入れする

●お手入れの目安

水道水	1週間以内に1回
ミネラルウォーター、井戸水、浄水器の水、湯冷ましなど（塩素を含まない水）	3日に1回

塩素を含まない水は、水道水に比べ水アカ・ぬめりが発生しやすくなりますので、雑菌の繁殖を防止するために定期的に水洗いしてください。

●パッキングはふたからはずし、やわらかいスポンジで水洗いしてください。

ふたの後側から差し込み、矢印の方向へ閉めてください。

浄水フィルターをお手入れする

（交換の目安は約3～4年）

1 ケースをまわしてふたからはずす。

2 浄水フィルターのつまみを指で引っ張ってケースからはずす。

3 やわらかいスポンジなどで水洗いする。

洗剤などは使わないでください